

兵庫県産業報国会関係史料概要

1: 文書群番号	083006
2: 文書群名	兵庫県産業報国会関係史料
3: 出所	未詳
4: 家業・役職等	-
5: 地名	兵庫県
6: 行政区分	兵庫県
7: 歴史	<p>産業報国会は、労資一体・産業報国をスローガンに、戦時労働統制の組織として政府によって創設された。昭和13年（1938）8月に政府から各府県理事に設置を推進するよう指示があったのを受けて、兵庫県でも9月頃から設立準備が始まり、県と兵庫県工業会とで懇談が持たれた。尼崎では12月に尼崎工場会に所属する工場のうち労働者100人以上の工場の代表者150名が尼崎警察署に招致され、協議の結果、翌年2月以降各工場に設置されていった。</p> <p>昭和15年には、各工場単位の産業報国会は全国で3万5,000の工場で組織され、会員は370万人を越えていた。同年11月にはこれらを統括する大日本産業報国会が結成され、翌16年には全国の組織率は70%に達し、自主的な労働組合は解散を余儀なくされた。17年7月には商業報国会・学校報国会・海運報国会などとともに大政翼賛会の傘下に入った。</p>
8: 伝来	昭和58年（1983）10月31日に古書籍商より購入し、平成15年（2003）10月に整理・目録作成を完了した。
9: 史料入手先	古書籍商
10: 点数	19点（目録件数19件）
11: 年代	昭和14年（1939）～昭和18年
12: 構造と内容	<p>本文書群は、兵庫県産業報国会が発行した法令解説書・要綱などの冊子類で構成されている。冊子は賃金統制令に関わる参考資料や解説書のほか、兵庫県産業報国会の会則・会員名簿、産報運動の要綱などがある。</p>
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	坂江 愛